

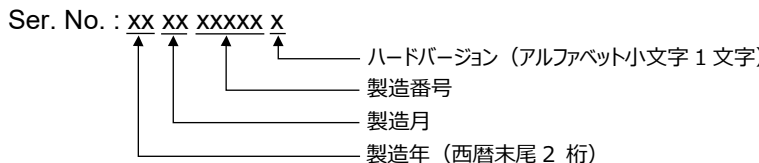
## V10 シリーズの制限事項について

V10 シリーズは、V9 シリーズ対応の規格・機能において一部制限事項があります。

### 1. 規格制限

規格	詳細	対応時期
UL121201	ハード Ver. a : 未対応	
	ハード Ver. b 以降 : 対応 (V10xxiSDC を除く)	2023年7月対応済み
船級	対応 NK (日本海事協会) LR (ロイド船級協会) ABS (アメリカ船級協会)	2023年10月生産品より
	DNV (ノルウェー船級協会)	2023年12月生産品より

\*1 本体裏のシールに明記された Ser No. から製造時期、ハード Ver. の確認が可能です。



### 2. 機能制限

機能	V-SFT		対応時期
	Ver. 6.2.0.0 Ver. 6.2.1.0	Ver. 6.2.2.0~	
1) ビデオ/RGB	× *1	× *1	2025年春 対応予定 V10 用オプションユニット開発中 ※注意事項参照
2) PictBridge 印刷	× *1	○	2023年10月リリース Ver. 6.2.2.0 以降 本体プログラム Ver. 1.100 以降 OS Ver. 1.10 *2 以降
3) VNC サーバ ・ KeepAlive 機能	× *1	○	
4) 操作ログ ・ VNC クライアントのユーザー名/ MAC アドレス保存	× *1	○	

\*1 詳しくは、「3. 機能制限に関する詳細」を参照してください。

\*2 ストレージ (SD カードまたは USB メモリ) で OS アップデート (OS Ver. 1.30 (V-SFT Ver. 6.2.3.0 に同梱) 以降推奨) を行ってください。

#### ※注意事項

開発中の V10 用オプションユニットは、現在発売中の V10 シリーズには使用できませんので、ご注意ください。  
また、V9 用オプションユニット「GUR-xx」は V10 シリーズ非対応です。

### 3. 機能制限に関する詳細

「2. 機能制限」で「×」の機能は、以下の動作となります。

#### 1) ビデオ/RGB

<画面データ>

- ビデオ/RGB パーツは新規配置できません。
- 旧機種から変換時、ビデオ/RGB パーツがあるとエラーチェックで警告が出ます。

<V10 本体動作>

- エラーチェックで警告が出ていても V10 本体は RUN します。ただし、ビデオ/RGB 表示領域は非表示です。
- ローカル画面には「セットアップエラー」が出ます。

#### 2) PictBridge 印刷

PictBridge 対応プリンタでの印刷はできません。

<画面データ>

- プリンタ機種で「PictBridge」は選択できませんが、エラーチェックで警告が出ます。

<V10 本体動作>

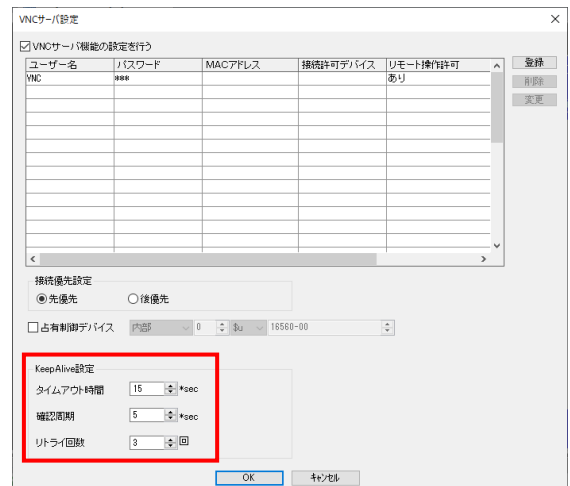
- エラーチェックで警告が出ていても V10 本体は RUN します。ただし、印刷はできません。
- ローカル画面に Warning も出ません。

#### 3) VNC サーバ設定 : KeepAlive 機能

V10 シリーズでは動作しません。

<画面データ>

- [システム設定] → [Ethernet 通信] → [VNC サーバ] で [KeepAlive 設定] は設定できませんが、エラーチェックで警告は出ません。



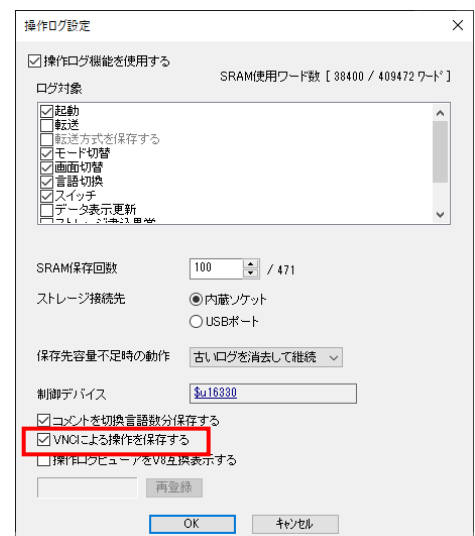
#### 4) 操作ログ機能 : VNC クライアントのユーザー名/MAC アドレス保存

V10 本体の操作ログと VNC クライアントの操作ログを区別できません。

VNC クライアント側で操作したログのうち、ユーザー名と MAC アドレスは空欄になります。

<画面データ>

- [システム設定] → [その他] → [操作ログ機能] で [VNC による操作を保存する] にチェックを入れてもエラーチェックで警告は出ません。



以上